

京 都 府

牧場体験、親子ふれあい、講師派遣などを実施

社会別言葉辞典

京都府畜産技術センター 岡田 実

京都府畜産技術センターは、京都府の北中部に位置する綾部市と、北部の丹後半島に位置する京丹後市の2カ所に立地しています。乳牛・豚・鶏の改良増殖や試験研究に当たってきた畜産研究所（綾部市）と、肉用牛の改良や公共有成牧場運営に当たってきた碓高原総合牧場（京丹後市）が平成15年4月に組織統合し、現地・現場での直接的な技術支援や府民（消費者）視点の安心・安全技術開発研究など、新たな機能も備えた組織として再出発しました。

発足当時の平成15年、京都府農林水産部が「こどもたちのための食と環境講座」という制度を設けて、組織的に食育への取り組みを始めました。統合以前から行ってきた体験実習についてもこの制度の中に位置づけたことにより、名実伴った食育への取り組みがスタートしたと言えるでしょう。本年度はこれまで（11月末現在）中学校3校、高校1校計40人の実習を受け入れています。

基本情報

- ①京都府畜産技術センター
- ②畜産技術センター（綾部）＝京都府綾部市位田町検前
碓高原牧場＝京都府京丹後市丹後町碓1
- ③綾 部 0773-47-0301
碓高原牧場 0772-76-1121
- ④chikken@pref.kyoto.jp
- ⑤http://www.pref.kyoto.jp/chikken/
- ⑥参加料金：無料
- 交通アクセス：
畜産技術センター（綾部）：JR綾部駅、舞鶴若狹自動車道綾部インターチェンジからいずれも車で約10分
碓高原牧場：北近畿タンゴ鉄道峰山駅から車で約40分、京都縦貫自動車道宮津インターチェンジから車で約70分

また、本年度から「夏休み親子ふれあい広場」と銘打った新たな試みを始めました。夏休みの1日、小学生の親子を当センターに招き、乳牛の写生とアイスクリームづくり体験を通じて、アイスクリームの原料でもある牛乳や鶏卵についての理解を深めてもらうのが目的です。当日は、応募した13組29人の親子が、自分たちで作ったできたてのアイスクリームに舌鼓を打ちました。

こうした取り組みが、食育としていかにどの効果を持つのか自己評価は難しいところです。しかし、生徒たちが家畜の管理や搾乳、バターづくりなどに熱心に取り組む様子、あるいは牛の写生やアイスクリームづくり作業の中で、いろいろな疑問・質問を当センター職員に浴びせるさまは、教室での学習では得ることのできない何かを感じ取っていることをうかがわせました。

今後は、実施中の取り組みについて内容の吟味を行い、一層の効果が上がるよう充実に努めることはもちろん、新たなイベントの打ち出しについても検討していきたいと考えています。また、当センターウェブサイトへの食育関連ページの掲載など、常



アイスクリームづくり体験

日ごろからの情報発信にも心がけ、当センターの食育への取り組みに対する府民の認識を広げていくことと